



一人一人の健康づくりの取り組みが重要です

皆で取り組もう！ インセンティブ制度 和歌山支部のインセンティブ結果は**22位**！

令和3年度実績

インセンティブ制度とは、健診受診率やジェネリック医薬品の使用割合などの5つの取り組み指標を評価し、健康保険料率に反映させる制度です。47支部のうち上位23支部に対し、順位に応じたインセンティブ（報奨金）が付与され、健康保険料率引き下げにつながります。
※令和3年度の実績は、令和5年度の健康保険料率に反映されます。

健康保険料が下がる
5つの取り組み



指標①

特定健診等の実施率

令和2年度

27位



令和3年度

30位

年一回健診を受診しましょう！



指標④

医療機関への受診勧奨を受けた
要治療者の医療機関受診率

令和2年度

13位



令和3年度

43位

早期の受診で重症化を予防しましょう！



指標②

特定保健指導の実施率

令和2年度

42位



令和3年度

22位

特定保健指導対象の従業員に保健指導を受けるよう、お声がけください！



指標⑤

ジェネリック医薬品の使用割合

令和2年度

47位



令和3年度

26位

先発品より低価格、皆さまのお薬代を軽減！



指標③

特定保健指導対象者の減少率

令和2年度

2位



令和3年度

5位

日頃から健康的な生活習慣を維持しましょう！

和歌山支部の順位

令和2年度

22位



令和3年度

22位

和歌山支部は上位過半数に入ることができ、インセンティブが付与され、保険料率引き下げにつながりました！

令和2年度にインセンティブ全国1位だった富山支部では、令和4年度に年間2,088円相当の保険料額が引き下げとなりました。（標準報酬月額30万円で計算。）和歌山支部も更に健康づくりに取り組んで引き続き保険料負担を軽減しましょう。

令和4年度「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」を送付します（令和5年2月下旬ごろ）



協会けんぽでは、加入者の皆さまのお薬代の負担軽減が図られるほか、健康保険財政の改善にもつながることから、ジェネリック医薬品の普及を推進しています。その取り組みの一環として、ジェネリック医薬品に切り替えた際の負担軽減額を記載した「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」をお送りしています。

ジェネリック医薬品は

どんなお薬？

先発品に比べて安価ですが、先発品と同じ有効成分を使用しており、品質や効き目などは先発品と同等。厳しい国の基準に基づき製造されるお薬です。

健診や保健指導を活用しましょう

令和3年度の職場の定期健康診断で、和歌山県の「腹囲リスク」や「血圧リスク」保有者の割合、「飲酒習慣要改善者」の割合が男女とも全国でワースト傾向にあることがわかりました（下表）。

高血圧・肥満・糖尿病などの生活習慣病予備軍が他県に比べて多くなっています。

健診で指摘された人は放置せずに早めに保健指導を受けて、生活習慣や食生活を見直してください。

和歌山県では3人に2人が
健診受診しています
職場の健診・保健指導
受診率は前年度以上を
目指しましょう！

	男性	女性
血圧リスク（収縮期130mmHg以上又は拡張期85mmHg以上又は服薬）	35位	40位
腹囲リスク（男性85cm以上・女性90cm以上）	44位	25位
飲酒習慣（毎日2合以上又は時々3合以上）要改善者の割合	40位	44位



生活習慣病予防健診の受診はお済みですか？

労働安全衛生法に基づく事業者健診の代わりとして受診できます。健診は自分の健康状態をチェックする機会です。ぜひご利用ください。

令和5年4月1日から
自己負担額が下がります！

健診内容	自己負担（最大）	
	令和4年度	令和5年度
一般健診（35～74歳） ●診察等 ●問診 ●身体計測 ●血圧測定 ●尿検査 ●便潜血反応検査 ●血液検査 ●心電図検査 ●胸部レントゲン検査 ●胃部レントゲン検査	7,169円	5,282円
一般健診に付加できる健診	付加健診（40、50歳）	2,689円
	乳がん検診（40～48歳）	1,574円
	乳がん検診（50歳以上）	1,013円
	子宮頸がん検診（偶数年齢）	970円

受診のための2ステップ



ステップ① お近くの健診機関を協会けんぽホームページなどから確認

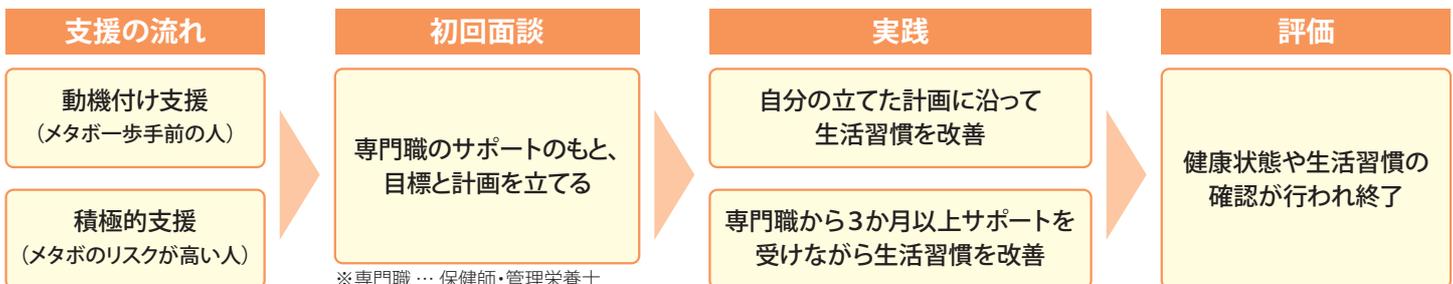
ステップ② 健診機関を予約



健診機関一覧は
こちら

健康サポートで生活習慣を見直すチャンス！（特定保健指導）

特定保健指導は、食事や運動などの生活習慣を見直し、将来の病気を未然に防ぐことを目的としています。



【お問合せ先】保健グループ（TEL 073-435-0224）

